

# 臨時レポート

## ブラジル：政策金利を0.50%引き下げ5.50%に

HSBC投信株式会社

2019年9月19日

### 0.50%の利下げを決定

- ▶ ブラジル中央銀行は9月18日（水）の政策会で、市場予想通り、政策金利を0.50%引き下げ、過去最低の5.50%とすることを全会一致で決定しました。利下げは7月31日に次ぐ2会合連続となります。

- ▶ また、重要な点として、年金改革をはじめとする社会保障制度改革の前進（後述）も、金融緩和余地を広げています。中央銀行は「構造的な利下げには改革プロセスの継続が不可欠」としています。

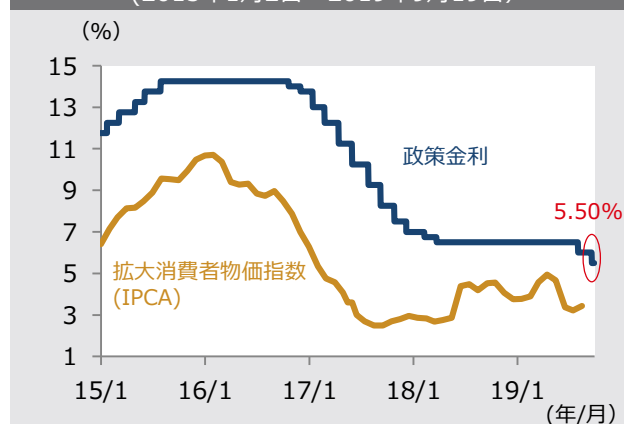
### 当社の見方～ブラジル市場を引き続き有望視

- ▶ 低い経済成長率、インフレ率の落ち着き、構造改革の前進を背景に、中央銀行は年内にさらに追加利下げを行なう可能性があるかと当社では見ています。米FRBが金融緩和を継続すれば、ブラジル中銀はさらに0.5%の利下げを行い、今年末の政策金利は5.0%になると予想しています。
- ▶ 当社ではブラジル株式・債券を引き続き有望視しています。足元の景気は弱いものの、ブラジル経済は循環的回復局面にあります。また企業収益は改善しており、これが株式市場の上昇をけん引すると見ています。債券市場は依然として相対的に高い利回りに妙味があり、引き続きインフレ率の低位安定がサポート要因になると考えます。

- ▶ 一方、社会保障制度改革法案は、本年8月に下院で可決され上院に送られましたが、早ければ9月～10月にも上院で可決され、成立する見通しです。この制度改革は長期にわたる財政改善につながるものです。また、ボルソナロ政権は、税制改革、国営企業の民営化（2019年末までに電力公社エトロプラスを含む17社の民営化を計画）など、引き続き構造改革を強く推進する方針です。
- ▶ ブラジル市場を取り巻く投資環境の改善が注目されます。

- ▶ 中央銀行は声明で「最近の指標は景気回復を示唆しているが、基本シナリオとして回復は緩やかなペースにとどまると想定している」とし、景気回復を利下げで後押しする考えを示しました。
- ▶ 利下げの背景として、低いインフレ率も挙げられています。8月の拡大消費者物価指数（IPCA）は前年同月比+3.4%と、7月の+3.2%から僅かに上昇したものの、引き続き2019年のインフレ目標圏（4.25%±1.5%）の中央値を下回っています。
- ▶ 主要国の金融緩和も利下げの背景にあり、18日（水）には米国連邦準備制度理事会（FRB）が0.25%の利下げを決定しました。

政策金利とインフレ率の推移  
(2015年1月2日～2019年9月19日)



注：インフレ率は拡大消費者物価指数(IPCA)の前年同月比、2019年8月まで

出所：リフィティブのデータをもとにHSBC投信が作成

## 留意点

### 【当資料に関する留意点】

- ◆ 当資料は、HSBC投信株式会社（以下、当社）が投資者の皆さまへの情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品の売買、金融商品取引契約の締結に係わる推奨・勧誘を目的とするものではありません。
- ◆ 当資料は信頼に足ると判断した情報に基づき作成していますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。
- ◆ 当資料の記載内容等は作成時点のものであり、今後変更されることがあります。
- ◆ 当社は、当資料に含まれている情報について更新する義務を一切負いません。

## <個人投資家の皆さま>

### 投資信託に係わるリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象としており、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価額が変動し損失が生じる可能性があります。従いまして、投資元本が保証されているものではありません。投資信託は、預金または保険契約ではなく、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入の投資信託は投資者保護基金の保護の対象ではありません。購入の申込みにあたりましては「投資信託説明書（交付目論見書）」および「契約締結前交付書面（目論見書補完書面等）」を販売会社からお受け取りの上、十分にその内容をご確認いただきご自身でご判断ください。

### 投資信託に係わる費用について

購入時に直接ご負担いただく費用	購入時手数料 上限3.78%（税込）
換金時に直接ご負担いただく費用	信託財産留保額 上限0.5%
投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用	運用管理費用（信託報酬） 上限年2.16%（税込）
その他費用	上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。「投資信託説明書（交付目論見書）」、「契約締結前交付書面（目論見書補完書面等）」等でご確認ください。

- ◆ 上記に記載のリスクや費用につきましては、一般的な投資信託を想定しております。
- ◆ 費用の料率につきましては、HSBC投信株式会社が運用するすべての投資信託のうち、ご負担いただくそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。
- ◆ 投資信託に係るリスクや費用はそれぞれの投資信託により異なりますので、ご投資される際には、かならず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

## HSBC投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第308号

加入協会 一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会/日本証券業協会



ホームページ

[www.assetmanagement.hsbc.co.jp](http://www.assetmanagement.hsbc.co.jp)



電話番号 03-3548-5690

（受付時間は営業日の午前9時～午後5時）